

「地域づくり」と 「居場所のチカラ」を考える 協働実践研修会

～多世代交流 地域づくり等の居場所としてのこども食堂から～

「こども食堂が10,000を超えた」

「2024年度 こども食堂全国箇所数調査」で、全国のこども食堂数は10,000箇所を超えたことが発表されました。全国こども食堂支援センター・むすびえの湯浅理事長は、「地域住民の方々が社会の実情を考え、必要なこと・できることを始め、生まれてきた活動がこども食堂であり、また、この活動を応援している方々の裾野がこんなにも広いからこそ、持続性に結びついているということ。そしてこれが「10,000箇所」を超えるほど、こども食堂を立ち上げる人が全国に溢れ、またその活動を応援したいという人も全国に溢れている、社会がそんな状態であるということ、祝福したいです。」とコメントしました。

全国の社協は、自らの地域で、こども食堂との協働実践に取り組んでいるでしょうか。広がるこども食堂の「わ」と協働で、豊かな「地域づくり」を「居場所のチカラ」で進めるために、本研修会を開催します。社協や行政の立場で、自らの地域活動へのヒントを共有し持ち帰りましょう。

開催概要

日時：令和7年7月18日(金) 13時～17時

会場：リアル会場とオンライン配信の併用開催

(東京・福井・京都・大阪・奈良・和歌山・鳥根・大分・鹿児島・沖縄の各地会場とZoom)

申込：事前申込制(先着順)です。以下、フォームよりお申し込み下さい。

締切：7/8

※お申し込みは、おひとり様ずつお申込みください。

<https://forms.gle/e3EyKm3faPqAzSkBA> ▶



参加対象者：社会福祉協議会 役職員・行政職員

参加費：無料

会場・住所

東京会場：渋谷区文化総合センター大和田
(学習室1・7)
東京都渋谷区桜丘町 23-21

福井会場：福井県社会福祉センター
福井県福井市光陽2丁目3番22号

京都会場：ひと・まち交流館京都
京都市下京区西木屋町通上ノ口上る
梅湊町83番地の1

大阪会場：たかつガーデン
大阪府大阪市天王寺区東高津町7-11

奈良会場：奈良県社会福祉総合センター
奈良県橿原市大久保町320-11

和歌山会場：県民交流プラザ和歌山ビッグ愛
1階展示ホール
和歌山市手平2丁目1-2

鳥根会場：いきいきプラザ鳥根 1階共用会議室・201研修室
鳥根県松江市東津田町 1741-3

大分会場：スタジオ・ナ・コスタ
大分市生石5丁目7-5 ナ・コスタビル

鹿児島会場：鹿児島県社会福祉センター別館会議室
鹿児島市鴨池新町1番7号

沖縄会場：沖縄県総合福祉センター
沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1

当日プログラム

▶ 13:00～13:15 開会にあたって

▶ 13:15～14:25

報告 「子ども食堂全国箇所数調査」等からみた現状

報告者 | 全国子ども食堂支援センター・むすびえ 北川 淳也

基調講演 子ども食堂や居場所のちから

講演者 | 全国子ども食堂支援センター・むすびえ 湯浅 誠

休憩

▶ 14:45～16:15

分科会 3つのテーマ

※対面リアル会場でご参加の場合、分科会の対応可能数に限りがある場合がございます。ご了承ください。

分科会①

今さら聞けない!子ども食堂って何!?(企画担当:青森県社協、始良市社協)

2～3名の登壇者によるパネルディスカッション形式「今さら聞けない!子ども食堂って何!?'

- ・子ども食堂の定義とは(Q&A) ・子ども食堂実践者の事例(どういふことをしているか)
- ・子ども食堂を立ち上げる(運営する)ために必要なこと(立ち上げ支援、補助金活用、保健所等の許可など)

話題提供者

守山市社会福祉協議会(滋賀県) 地域支援課 柳 大地さん
 奥州市社会福祉協議会(岩手県) 子ども福祉課 課長 浅間 ゆかりさん
 薩摩川内市社会福祉協議会(鹿児島県) 包括支援センター センター長 山内 一宏さん
 地域福祉課 第1層生活支援コーディネーター 福元 こずえさん

分科会②

子ども食堂ネットワークをどう進めるの

HOW TO DRIVE ネットワーク(企画担当:大分県社協、京都府社協、京都市社協)

地域内で活動者による主体的な地域づくりを行うために効果的な仕組みづくり(ネットワーク運営)を学び合い、それぞれの社協で取り組める実践を考える。また、広域社協としての後方支援の役割を考え、それぞれの地域内で実践される住民自治による地域づくりの展開を語り合う。

話題提供者

京都市下京区社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター 岩井 仁志さん
 佐賀県社会福祉協議会 地域福祉部 まちづくり課 課長 小松 美佳さん

分科会③

子ども食堂実践支援 食事プラスワンの取組(企画担当:堺市社協、滋賀県社協)

社協が子ども食堂実践を支援する際に、子ども食堂でのグッドプラクティスを共有し、子ども食堂への活動の広がりや深まりにつなげる。食事だけでなく、少しのヒントにより様々な体験活動がひろがるきっかけとする。

話題提供者

関川村社会福祉協議会(新潟県) 総務課 地域福祉係 係長 平田 達哉さん
 日野町社会福祉協議会(滋賀県) 地域福祉課 主任 山本 重夫さん
 南九州市社会福祉協議会(鹿児島県) 生活困窮者自立支援主任相談員 富永 慎次さん
 生活困窮者自立支援相談員 中村 美穂さん

休憩

▶ 16:30～17:00

各会場からの報告・閉会挨拶

●申し込み時に参加を希望する分科会テーマを選択いただきます。対面リアル会場でご参加の場合、分科会の対応可能数に限りがある場合がございます(申し込みフォーム内に詳細を記載します)。ご了承ください。 ●参加者による録音・録画・撮影・転用・資料の外部提供は固く禁止します。当日の録画配信は致しません。リアルタイムでのご参加をお願いいたします。 ●オンライン参加につきましては、申込者に事務局から参加URLをお送りします。当日は、ブレイクアウトルームに分かれてグループディスカッションをしていただきますので、可能な限り、お一人ずつ参加いただけるPC等をご準備ください。また、グループディスカッションの際、ファシリテーターは入りませんので、ブレイクアウトルーム毎での進行をお願いします。 ●セミナー資料は、対面会場のみに配布いたします。オンライン参加の方には、PDFデータで提供し、オンライン参加の方には印刷配布は致しません。 ●お申し込み内容については、本研修会実施の目的のために使用し、実行委員会メンバーで共有させていただくとともに、お申し込み時に、研修会での共有に同意をいただいた方は、当日の参加者にも共有させていただきます。

主催:「地域づくり」と「居場所のチカラ」を考える協働実践研修会 実行委員会

実行委員会
メンバー

青森県社会福祉協議会、福井県社会福祉協議会、滋賀県社会福祉協議会、京都府社会福祉協議会、大阪府社会福祉協議会、兵庫県社会福祉協議会、奈良県社会福祉協議会、和歌山県社会福祉協議会、大阪市社会福祉協議会、京都市社会福祉協議会、堺市社会福祉協議会、神戸市社会福祉協議会、鳥根県社会福祉協議会、高知県社会福祉協議会、大分県社会福祉協議会、始良市社会福祉協議会、沖縄県社会福祉協議会、全国社会福祉協議会、全国子ども食堂支援センター・むすびえ



後援(申請中):厚生労働省、子ども家庭庁

お問合せ先:認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ kyumin2022@musubie.org